

メディカルはこだて

Medical Hakodate

2023
December

87

1センチ未満の早期発見で
膵臓がんの5年生存率は高まる

函館おしま病院は新しいステージに挑戦

函館市医師会は「在宅医療医会」を設立



新型コロナワクチン接種をどう考えるか
地域のプライマリケアと入院医療に貢献

「はこだてCKDシール」の運用を開始

今年7月高橋病院の事務部長に就任

一人一人の担当している仕事が
病院の収益にどうつながって
いるか理解することが必要。

高橋病院事務部長

福澤 高廣



事務局長に就任した福澤高廣さんは「職員のところへ足を運び、話を聞くことを続けていきます」と話す。

今年7月1日、高橋病院（高橋肇理事長）の事務部長に43歳の若さで抜擢されたのが福澤高廣さんだ。大学でコンピュータなどの社会情報学を学び、民間企業を経て2008年（平成20年）同病院に医事課職員として入職した。翌年には総務課に異動。その5年後には法人業務管理室・質向上推進室の室長となるが、事務部長に就任後も室長を兼務している。民間企業での厳しい営業などを経験してきた福澤さんは、病院でもその経験を生かした業務改善などに力を注いできた。

法人業務管理室・質向上推進室は2つの部署がある。法人業務管理室は法人全体の人事管理や人事調整、各事業所の業務管理、事業所間や外部との連携調整、法人全体に関わる企画立案などに関することを行っている。質向上推進室は主に病院機能評価の受審に関する部署だ。今年9月の5度目の受審結果は、S評価は前回の4項目から7項目に増え、残りの項目はほとんどがA評価だった。特にリハビリテーションに対し高い評価を受けた。「当院では受審の日程に関係なく、各セクションの所属

長らが参加する機能評価委員会を毎月開催しています。委員会を通して、情報収集や各部署の状況把握、相談受入、職員への周知・啓蒙などを行っています。これを毎月実施していることが高い評価に結びついたと考えています」

事務部長就任後は事務部門の全職員と面談を実施した。「事務部門の主な役割は医療の質向上を目的とした病院運営を管理していくことであり、法人全体の戦略的な営業・広報活動が求められます。そのためには一人一人の担当している仕事が生かされるように、どうつながっているか理解することが必要です」

同病院は2024年秋に市内時任町へ新築移転する。「今後は新病院移転後の本院及び法人事業所の役割を明確にすることで、法人グループの構築と経営基盤の強化を推進します。これは事務部長の重要な役割の一つです」。事務部門以外のすべての職員と直接対話をすることも目指している。「どこに問題が起きているのか。どこに力を入れていくべきなのかを把握するためにも、職員のところへ足を運び、話を聞くことを続けていきます」